



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	日本中央アジア学会2020 年度大会プログラム
Citation	日本中央アジア学会報, 17, 21-23
Issue Date	2021-07-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/89146
Type	other
File Information	JB017_002amprogram.pdf



日本中央アジア学会 2020 年度大会プログラム

■概要

日程：2021 年 3 月 20 日(土)～3 月 21 日(日)

場所：オンライン(会議アプリケーション Zoom)

■プログラム

● 3 月 20 日(土)

13:50～14:00 開会挨拶

14:00～18:00 個人発表①

司会：野田仁(東京外国語大学)

長峰博之(小山工業高等専門学校)

「17 世紀末ヴォルガ・ウラル地方史料『ダフタリ・チンギズ・ナーマ』の 4 写本——ロンドン、パリ、ベルリン、エディンバラ——」

討論者：河原弥生(東京大学)

王雨寒(北海道大学)

「カザフスタンにおけるウイグル人の文化人類学的研究——4 人のライフストーリーを中心に——」

討論者：田中周(東京大学)

秋山徹(早稲田大学)

「遊牧英雄から民族英雄へ？——クルグズ首領シャブダンをめぐる歴史実践を中心に——」

討論者：坂井弘紀(和光大学)

ディシュコフ・アルマス(筑波大学)

「カザフスタンと日本の核のつながり——着想・利益・アイデンティティ——」

討論者：小池孝行(元在キルギス共和国兼タジキスタン特命全権大使)

● 3月21日(日)

10:00～12:00 個人発表②

司会：岡奈津子(アジア経済研究所)

トクトスノワ・ローザ(東京大学)

「キルギスにおける高校生の進路選択パターンとその背景——インタビュー調査を通じて——」

討論者：河野明日香(名古屋大学)

タスタンベコワ・クアニシ(筑波大学)

「カザフスタンにおける教育改革の30年——10年ごとの改革に共通する成果と課題——」

討論者：木之下健一(聖心女子大学)

13:10～14:00 日本中央アジア学会総会

14:10～15:50 公開パネルセッション①

「中央ユーラシアの家族とジェンダー——規範・言説・ネットワーク——」

司会：竹村和朗(高千穂大学)

磯貝真澄(東北大学)

「中央ユーラシアのムスリム家族と女性——規範・言説研究の射程とロシア的文脈の検討——」

帯谷知可(京都大学)

「O. S. レベヂェヴァと A. アガエフのムスリム女性解放論」

宗野ふもと(筑波大学)

「家族強化論と「封建的」な家族・ジェンダー規範の考察——ウズベキスタン・シャフリサ

ブズ市の女性工場労働者の事例から——」

討論：佐々木紳（成蹊大学）、畠山禎（北里大学）

16:00～18:30 公開パネルセッション②

Joint Panel Organized by

the JACAS and the European Society for Central Asian Studies (ESCAS)

Moderator: INSEBAYEVA Sabina (Tsukuba University)

16:00–17:20 JACAS-ESCAS Joint Panel 1: Book Launch

“The Russian Conquest of Central Asia. A Study in Imperial Expansion, 1814–1914”

MORRISON, Alexander (University of Oxford)

Discussant: UEDA Akira (Institute of Developing Economies, JETRO)

17:30–18:30 JACAS-ESCAS Joint Panel 2: Lecture

“Why Can’t We Really Blame Informality for Weak Governance in Central Asia and the Former USSR Region: Sharing Reflections and Evidence from the Shadow Economy Index Calculation”

POLESE, Abel (ESCAS Board member, Ritsumeikan University, Dublin City University)

* 発表者、司会者、討論者の所属はいずれも発表時のものです。